

2021年10月1日
アディダス ジャパン株式会社

女子中学生のサッカーチーム創設支援を通し、女子スポーツの未来を変える 「HER TEAM」プロジェクト 2021 年度 募集開始 澤 穂希と岩淵 真奈の対談スペシャルムービーも公開



<https://shop.adidas.jp/ImpossibleIsNothing/onestartingline/tokyo/>

アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ステイン・ヴァンデヴォースト）は、公益財団法人日本サッカー協会（所在地：東京都文京区本郷、会長：田嶋 幸三、以下 JFA）とともに、より多くの中学生年代の女性がサッカーを続けられる環境作りをサポートする「HER TEAM」プロジェクト 2021 年度の募集を 2021 年 10 月 1 日（金）より開始いたします。また今回の募集開始に伴い、元なでしこジャパン（日本女子代表）澤 穂希さんと現なでしこジャパン（日本女子代表）岩淵 真奈選手のスペシャル対談ムービーも公開いたします。

アディダスは「スポーツを通して、私たちには人々の人生を変える力がある」という理念のもと、女性を含む全ての人が安心してスポーツに取り組むことができるよう様々な活動を行っております。その一環として、日本では昨年度より女子中高生のスポーツ継続率の向上を目指した活動を行っております。一方で JFA も、なでしこ vision に掲げる「サッカーを女性の身近なスポーツに」「女性が輝く社会の実現」を目指した様々な活動を行っており、両者が女子サッカーの普及・発展に対する互いの強い想いに共感し合い、また同時に課題についての共通認識を持ったことにより、2020 年に本プロジェクトの立ち上げが実現いたしました。

澤 穂希×岩淵 真奈 スペシャルインタビュー企画



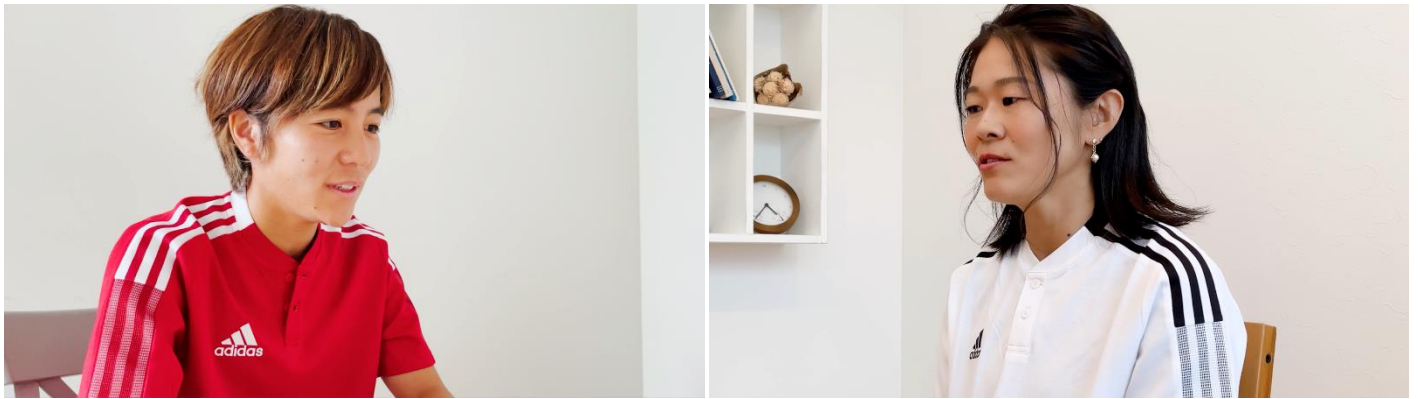
「HER TEAM」プロジェクト 2021 の一環として、元なでしこジャパン（日本女子代表）キャプテンの澤 穂希さんと、現なでしこジャパン（日本女子代表）でエースナンバー10 番を背負う岩淵 真奈選手のスペシャルインタビュームービーが公開されます。日本の女子サッカー界を代表するお2人から、対談形式でサッカーの魅力や楽しさをテーマに語っていただきます。

本ムービーは、特設サイトでご覧頂けます。

特設サイト URL : <https://shop.adidas.jp/ImpossibleIsNothing/onestartingline/tokyo/>

・岩淵 真奈選手

・澤 穂希さん



2020 年度について

2020 年度の HER TEAM プロジェクトでは、全国 29 都道府県・計 67 チームからご応募を頂き、これまで女子中学生年代に特化したチームが無かった自治体に属する 3 チームを含む、総計 10 チームに対して創設のためのサポートを行いました。各チームから応募の際に頂戴したコメントや応募動機を読むと、「常にチーム創設の検討はしていたが本プロジェクトで背中を押された」「チーム立ち上げの際にかかるコストは大きく、選手とその家族に負担の大きいユニフォームを提供してもらえることはメリットが大きかった」「指導をしたいと思っている人は一定数いる。だけど、そもそも選手がどこまで集まるのかわからないが、サポート内容が具体的で有効だと思った」などの好意的なコメントを頂きました。

昨年当選 10 チーム（順不同、敬称略）

1. トルベリーノ (和歌山県)
2. SET STAR WAKAYAMA Ladies (和歌山県)
3. Hata meisje (高知県)
4. FC 徳島 Bonita (徳島県)
5. 四日市 Synapse GLs FC (三重県)
6. ボラミーゴ新潟 (新潟県)
7. FC Re:star Maria (岐阜県)
8. FC Kuruli girls (長崎県)
9. さいたま市立常盤中学校 (埼玉県)
10. キャメリア L&G アカデミー (山梨県)

女子サッカーの現状



JFA が 2019 年度に集計した競技者登録データでは、13 歳（中学 1 年生）を迎えると約 1,000 人もの選手（22%）がサッカーから離れているという現状は前年の 2018 年度より改善はしていません。女子中学生年代に特化したチームは全国に 187 チームとなり、7,000 以上を数える男子主体のチームに比較すると約 3%に留まったままです。

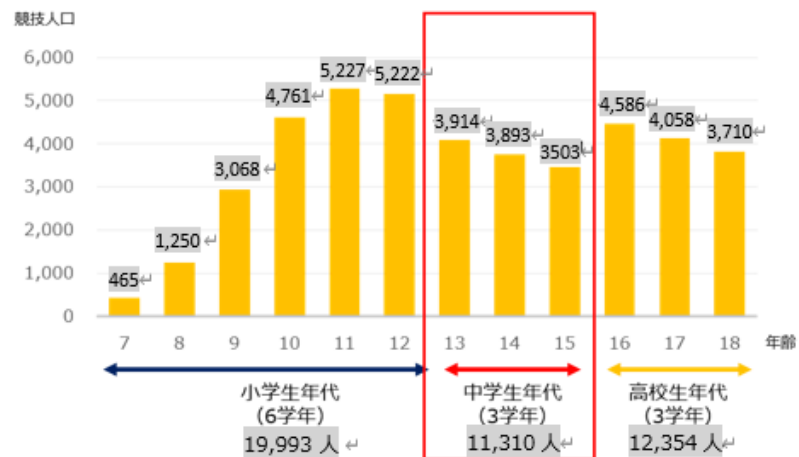
女子中学生に特化したチームが無いという理由から、中学生男子主体のチームや一般女子のチームでプレーをしている選手が過半数いるというのが現状です。一方、この年代は、男子との身体的能力に開

きが出てくる年代でもあり、プレーする環境に対してより多くの選択肢を持てることは大きなサポートとなるに違いありません。そして、この問題の解決には忍耐と継続性が不可欠であることは明白です。

■参考データ（2019 年度 JFA 競技者登録データ）

1.女子年代別競技人口（7-18 歳 全体合計 43,657 名 *全体では 2018 年度対比で 269 名増）

単位：人数	年齢	2018	2019
小学校世代	7	427	465
	8	1241	1250
	9	2948	3068
	10	4614	4761
	11	5281	5227
中学生世代	12	5149	5222
	13	4087	3914
	14	3756	3893
高校生世代	15	3471	3503
	16	4458	4586
	17	4139	4058
	18	3817	3710



2. 中学生年代に特化した全国のチーム数（合計 7,541 チーム）

*2018 年度対比全体 0.3%減、女子チーム単体で 2018 年度対比 0.5%減
女子 187 チーム / 男子主体 7,354 チーム

3.女子中学生年代選手の所属チーム内訳（合計 11,310 名）

女子中学生年代に特化したチームに所属 …… 3,740 名（全体の 33%）*2018 年度対比 1%減
男子主体のチームや一般女子チームに所属 …… 7,570 名（全体の 67%）*2018 年度対比 1%増

【募集概要】

■創設サポート内容…

- ・メンバー募集のための告知ツール
- ・ユニフォームの提供（約 20 名分想定）
- ・サッカークリニックの開催
- ・日本サッカー協会 及び アディダス フットボール関連活動への優先ご招待（2021 年～2022 年）

■サポート期間… チーム創設初年度

■募集エリア… 全国（日本国内で活動するチームに限ります）

■募集数… 公表していません *参考：2020 年 10 チーム当選

■募集期間… 2021 年 10 月 1 日（金）より、アディダス オンラインストア上の特設応募ページ
(<https://shop.adidas.jp/ImpossibleIsNothing/onestartingline/tokyo/>)にて受付開始
※10月31日(日)締め切り後、応募内容を審査し、支援チームを発表。

■募集対象… 以下すべてに当てはまるのが条件となります。

- ・中学生年代（U-15 年代）の女子がプレー可能で、
2021 年度（2021 年 4 月から 2022 年 3 月まで）に新規創設されるチーム
※既に「女子」以外の種別で JFA 登録をされているチームが、新たに「女子」の種別で JFA 登録をされる場合も対象とします。
- ・2021 年度（2021 年 4 月から 2022 年 3 月まで）に、チームが創設され、
「女子」の種別で JFA 登録を完了すること。
- ・継続的なチーム運営を前提とします。

■その他…

- ・中学生年代（U-15 年代）の女子に特化したチームを優先してサポート致しますが、幅広い年代が入会可能な女子チームの創設も対象となります。（中学生/U-15 年代もプレーが出来ることが必須となります）
- ・「チーム」には、部活動も含まれます。

詳細は、特設ページ <https://shop.adidas.jp/ImpossibleIsNothing/onestartingline/tokyo/>をご確認ください。
(10 月 1 日（金）応募フォーム開設予定)

©2021 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas.

<一般のお客様からのお問い合わせ>

アディダスお客様窓口 Tel : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30~18:00)